

報道関係各位

2016年9月吉日

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

料理長と器の若手作家とのコラボレーション

第3回「器の美 料理の美」

料理長 鎌先章太 X 京都南丹窯 河井亮輝

10月28日開催『京都五条 河井コレクション～美味礼讃～』

神戸メリケンパークオリエンタルホテル（所在地：兵庫県神戸市中央区／総支配人：荒木潤一）では、今年からスタートしたレストラン企画「器の美 料理の美」の第三弾として、ホテル直営のレストランステーキハウス「オリエンタル」の料理長鎌先章太と京都の陶芸作家である河井亮輝氏とが料理素材や物語から協働して作る賞味会を10月28日（金）に開催いたします。なお、イベントに先駆けその週の24日（月）～27日（木）まで同様のメニューをディナーコースとして各日10名様限定完全予約制でご提供いたします。

【賞味会の概要】

開催日時： 2016年10月28日（金）開宴18時半（受付18時より）
会場： ステーキハウス「オリエンタル」個室カシエット・ヴォートル（14階）
料金： 18,000円（税・サ込み） / 人数： 限定20名様
お問い合わせ先：神戸メリケンパークオリエンタルホテル
レストラン予約 078-325-8110（受付時間10：00-21：00）



左：神戸ビーフの一皿
器：灰釉鉢/河井亮輝作（手前）
練上七宝透彫六角重鉢/
河井武一作（奥）

右：京地鶏の一皿
器：海鼠釉線貼皿/河井亮輝作
（手前）
海鼠釉六角蓋物/河井武一作
（奥）



KOBE MERIKEN PARK
ORIENTAL HOTEL

<献立案>

先付 錦繡 (きんしゅう)

秋刀魚キズシ、肝酢、紫ずきん

八寸 落葉 (らくよう)

タラと白子のベニエ、様々野菜、銀杏、フロマージュ

向付 薫香 (わらかおる)

ツバス fume、魚卵、辛味大根すりながし

炊き合わせ Automne

鱧、唐辛子、加茂茄子、聖護院かぶら

椀物 神憑 (かみつく)

神戸ビーフ、蓮根つくね、菊菜、水菜、茗荷、カボス

焼物 拝鶏〜京都の君 (黄身) 〜

京地どり、京葱、山椒、炭

酢肴 フィザリス

甘鯛、鬼灯

強肴 雁 (かり)

京鴨、針松茸、味噌

ごはん 宵月 (よいつき)

栗御飯雑炊、雲丹のせ炙り、三つ葉

水菓子 Ma-Cha (まっちゃ)

抹茶焼菓子、マスカルポーネアイス、蜜、粉抹茶

京都五条で3代続く河井家は日本民芸の祖として評価の高い河井寛次郎氏の系統です。今回はロビー展示の大型作品を始め使用する器の全てを新たに制作した亮輝氏の作品のほかに、高名な祖父武一氏と父透氏の作品も登場します。実りの秋にふさわしく歴史と伝統を感じさせる奥深く重厚な器の数々もお楽しみいただけます。メニューに合わせたお酒は京都伏見からご用意いたします。京都の冬は底冷えする厳しい寒さからおいしい素材があふれています。神戸スタイルで奥深い京の息吹を感じていただく趣向となっています。

「器の美 料理の美」の2年目となる2017年は器作家と鉄先料理長との賞味会を3回実施します。賞味会の開催に合わせて、大型作品が3階のロビーにて展示されます。賞味会の内容も陶芸家との連携もパワーアップいたしますのでご期待ください。



【神戸メリケンパークオリエンタルホテルについて】

1995年7月15日に周囲270度を海に囲まれたロケーションに誕生したリゾートホテル。阪神淡路大震災で被災し閉鎖された旧オリエンタルホテルを継承し、今年20周年を迎えました。神戸ポートタワーや神戸海洋博物館など誰もが一度は見たことのある神戸らしい風景を望み、全客室に設けられたバルコニーからは、きらめく海や街の夜景など、時間ごとに表情を変える景色を一望。潮風を浴びながら、まるで優雅な船旅のようなご滞在をお楽しみいただけます。日本初であり国内唯一のホテル内灯台は旧オリエンタルホテルより移設され現在も神戸港を照らしています。

<参考資料>



ステーキハウス「オリエンタル」料理長 鍛先 章太（くわさき しょうた）

1982年7月15日生まれ。34歳。兵庫県出身。2003年に神戸メリケンパークオリエンタルホテル入社。バイキングレストランやメインダイニングで経験を積み、2013年7月30歳で料理長に就任。お客様との対話を大切に、素材の魅力を最大限に引き出しながら、サプライズのある調理法や美しさを追求した料理を提供。ここでしか味わえない、鉄板の上のエンターテイメントを楽しんでいただく事をこころがけています



京焼「南丹窯（なんたんがま）」河井 亮輝（かわい あきてる）

1975年11月13日生まれ。40歳。京都府出身。日本民芸陶の担い手として上田恒次と双壁をなした陶芸家である河井武一を祖父に、河井透を父にもつ陶芸家河井家の次世代を担う作家。柳宗悦、濱田庄司、バーナード・リーチらとともに日本民芸運動に深く関わった河井寛次郎は曾祖叔父にあたる。1996年京都府立陶工高等技術専門学校陶磁器研究科を卒業後、2000年より父河井透に師事し現在に至る。生活に密接した京焼民窯を作品の特徴とします

《報道関係者からのお問い合わせ先》

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

神戸市中央区波止場町5番6号

広報担当： 柏崎/野村

電話: 078-325-8102（広報直通）/FAX:078-393-1021

y_kashiwazaki@kobe-orientalhotel.co.jp